



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

2570地区ガバナー 鈴木秀憲

第3グループ
ガバナー補佐 徳永真澄

つなげる：未来へつなぐ 変化：変える（基本に戻る）

第2876例会 2019. 10. 2

——経済と地域社会の発展月間——

天候 晴 (NO. 56-14)

会長 土屋 崇 幹事 中里 忠夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 新井(康)君、天ヶ瀬君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：東京電力パワーグリッド湘川越支社飯能事務所内 〒357-0021 飯能市双柳353-4

☎(042)974-3111(代) FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@titan.ocn.ne.jp

- ・点鐘 土屋会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想 四つのテスト
- ・卓話 島崎政敏様

- ・11/19(火) 例会取消
- ・12/17(火) 例会振替 21(土) Xマスパーティー
- ・12/24(火) 例会取消 定款8-1-C
- ・12/31(火) 例会取消 定款8-1-C

【会長報告】

55周年記念事業のサッカー大会ですが、予算不足のため広告を載せる形でのご協力を頂きたいとします。よろしくお願ひ致します。

28日、長年、県議、市長を務められた沢辺瀨老会員の旭日中綬章叙勲祝賀会は300人超の方の集う盛会。クラブにとっても大変名誉な事と思っております。

10月は「経済と地域社会の発展月間」「米山月間」です。1952年、東京RCが米山梅吉翁の功績を称え「米山基金」を創設。戦争の悲劇を繰り返さないために国際親善、世界平和に寄与したいとの願ひもありました。19年度は奨学生868人、事業費14億4000万円。奨学生は累計2万1023人、129地域に及んでいます。特長は世話クラブとカウンセラー制度。お金を出すだけでなく、奨学生一人ひとりに、会員が日常の相談役を務めたりするものです。奨学生は毎月1回以上の例会に出席、学友会行事にも参加し、日本の社会やRCについて学びます。指定校推薦、書類選考・面接で奨学生に決定すると、毎月、学部課程10万円、修士博士課程14万円が2年間支給されます。民間奨学基金としては最大の規模。RC全体として続けていければと思っております。

【幹事報告】

第5回理事会を開催。前回議事録確認。11・12月プログラム、Xマス家族会、九州北部豪雨災害被災者義援金、承認。RIレートは1ドル108円です。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢西RC

- ・10/15(火) 例会取消
- ・10/22(火) 例会振替 21(月) 市内4クラブ合同ガバナー公式訪問
- ・10/29(火) 例会取消 定款8-1-C
- ・11/5(火) 例会取消

【委員会報告】

◎会長エレクト

田辺君

9/27地区RLIに出席、RI規定審議会の2つの変更点が発表されました。職業分類「同業種5名以内」の撤廃、MU「10日以内」は「年度内」に変更され、日本版が未だ届いていないのですが7月の新年度から適用されているとの事です。

◎ロータリー情報委員会

小川君

次週例会後に委員会を開催。入会3年より若い人が対象です。出欠報告を本日中午にお願いします。

【出席報告】無届欠席0

天ヶ瀬出席向上委員

会員数		当日		前々回修正	
全数	対象	出席数	出席率	出席数	出席率
59名	6名	55名	93.22%	55名	96.67%

【M U】

9/28(地区) 田辺君、森君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・本日は大変お世話になります。 島崎政敏様
- ・島崎様ようこそ！本日は卓話よろしくお願ひ致します。 吉田(武)君、本橋君
- ・先日の叙勲祝賀会には大勢の方のご出席を頂き有難うございました。 沢辺君
- ・新居が完成しましたので、ご報告させて頂きます。 天ヶ瀬君

・早退します。 島田君、吉澤君

本日計30,000円、累計額259,501円。

◎9日例会当番は馬場、藤原会員です。

【卓話】

講師紹介

吉田(武)職業奉仕委員

首都圏の木材の大型市場が吹上にあり、講師のお父上はその買方組合(800社)の会長、私が副会長だった経緯があり、懇意にさせて頂いています。1951年生まれ。慶應義塾大学法学部卒業。1976年、家業に入り、1993年、代表取締役。その後、大型プレカット工場を行田、寄居に建設。現在、行田木材組合会長、埼玉県木材協会会長。1991年、行田JC理事長。2014-15年度、行田RC会長。1973年、慶大ゴルフ部時代、日米学生対抗の日本代表に選ばれています。熊谷ゴルフクラブ理事、ハンディキャップ委員長、武蔵カントリー、霞ヶ関のメンバーでもあります。

私の材木屋人生

埼玉県木材協会 会長 島崎政敏様

飯能と言えば「西川材」ですが、最盛期からすると市内の製材所もわずかとなり、山の価値も下がってしまいました。「木材協会」というのは製材所と材木店の団体なのですが、どちらも減る一方という中でどうにか家業を潰さずにやってきたというだけの人間です。仕事は親から継承、父は大のロータリー人間でした。行田RCチャーターメンバーで第8代会長。RCは「時間通りに始まる」「いろいろな職種の仲間と毎週顔を合わせ一緒に食事をする」「ニコニコBOXで良い事を皆に知らせる事が出来る」「出席が義務でMU制度がある」「東京RCの例会では服部時計店(セイコー)社長の隣の席だった」等、よく聴かされました。田舎の材木屋のおやじが一人で東京RCに行ってしまうのですから当時のロータリアンの気分が分かる気がします。「このバッジを付けていれば世界中どこへ行ったらって信用されるんだ」と。「もう少し仕事に身を入れてくれたらいいのに」というのが私の子どもの頃の印象でした。

行田は足袋のまち。実力者は皆、足袋屋の大旦那でした。城下町で、足袋屋には旧土族階級も多く、身分の違いも残っていたような、今から50年以上前の話です。それがRCが出来て“一業種一社”。まちを代表する一社はステータスで、足袋屋の大旦那も材木屋も同額の会費を出して皆、平等。同じテーブルで食事をし役職は一年交代。「海軍で受けた教育が自分が一番の勉強だった」と言っていた父にとってRCは強烈な光明となり、新しい機関の虜になっていったのだらうと思っています。

5年程前、私も会長を務めました。メンバーは年々減少。無理な拡大はしない方がいいと思いますが、是非入って欲しいという人が入らない。クラブに魅力が無い。華が無い。これではいけないと、年度テーマを「まばゆい光のRC」としました。「年度報告書」の表紙です。裏表紙は中国『貞観政要』『創業と守成いづれが難きや』。行田のメンバーではなく、川越等其他所のクラブの会長に読まれているようです。

会長をやりますと不思議な事が起こります。

卓話の原稿を書くために買ったボールペン。つり銭の中に私の生まれ年、S 26年製の「ギザ十」がありました。もう一つ。行田は白河RCと姉妹クラブで会長エレクトとして白河で卓話をした時の冒頭、『奥の細道』「心許なき日かず重るまゝに白川の関にかゝりて旅心定りぬ」を引用して、初めて白河に伺った時の事を話しました。10年前のその日はちょうど公式訪問例会。ガバナーが「今日、白河RCから地区内のクラブ巡りが始まる」とおっしゃった時、「ああ、芭蕉の心境と同じだ」と思ったのを覚えており、今日、会長エレクトとしてこの演壇に立つと、自分も腹が決まったような気がする、とお話しました。その途端、会場がざわつとしたのです。卓話の後、「先程は驚きました。あの時のガバナーは私なのです」という方が現れて、私もびっくりしました。



極めつけ。エレクト卓話で『日暮硯』と『帝王学「貞観政要」の読み方』を紹介したのですが、後日、私の年度の幹事が食卓に置いていた『帝王学』を受験生の息子さんが読み、たまたまその読んだ箇所が数日後の入試に出題されて、東大工学部に合格したのです。

「うそをつかない』『日暮硯』、「公私の別をわきまえる」(『貞観政要』)、この2つで私は店を営んで参りました。仕事で頂いた物は全て社員で分ける、来年からは1日の労働時間を15分伸ばし休日を増やす、息子の車、家の光熱費、日曜のゴルフも経費にしない、等。

33才の時に転機がありました。それまで、訪問すれば何かしら買ってくれた工務店の親方が、その日は何も買ってくれない。その時「買売にも年相応というのがある。いつまでもただ『買ってくれ』だけじゃダメだ。30過ぎたら考えた方がいい」と言われました。親の代からのお客様は有難いです。「こいつ、進歩無いな」と思って見ておられたのだと思います。以来「売り込み一辺倒ではない商い」というのが延々と続く私のテーマになっております。

40でJC理事長。その頃、「プレカット工場」が出来始めていました。「今後、大工は不足し、機械は進歩する。これをやらねば」と直感し、父のRCの仲間と雀友の一人、金属加工工場の経営者にアドバイスを請いました。「銀行が資金を貸すというのは事業に見込みがあるという事だ」と教えて頂き、今、それを寄居町でやっております。荒川の水がきれいな、秩父山地の玄関口のようなまちです。秩父方面の製材所や山主さん、面白い人達と自然と繋がってグループが出来、林野庁からも評価を頂き、一昨年「森林パートナーズ」という会社の設立に至りました。「売れないから伐れない」と言われていたサワラで板を作ってみたのが「秩父 大滝さわら加工板」です。木の特長を生かして風呂場や洗面所等に使って頂いております。

木材利用はCO2削減に効果があり、政府は国産材活用の政策を次々と打ち出し、不燃処理技術も進んでいます。中大規模木造建築のプロ養成講座(全5回)の他、今年は県で「木造建築技術アドバイザー」制度も発足。飯能からは林家家の井上氏、製材所の大河原氏、プレカット工場の方1名が選ばれています。東京五輪の施設に木材が使われる事が契機となったのでしょうか。飯能商工会議所も新築中。大企業による木造の構想が次々と出されています。住友林業は木造70階建てにチャレンジするとの事。大林組からは横浜に建設中の純木造11階建て自社施設に「西川材」を供給して欲しいとのオファーが、飯能の製材所にあつたそうです。飯能出身で「横浜の星」と言われた平沼専蔵氏に関連があるようだとの話もあります。

飯能の山からは江戸のまちが見え、火事を見ると「さあ伐り出せ」と一斉に杉や檜を伐ったそうです。令和の時代、遠く東京や横浜に「西川材」の木造のビルが聳え立ち、それが飯能の山から眺められる。そう遠くない先にそんな日が訪れるかもしれません。

令和元年11月のプログラム

(月間テーマ ロータリー財団月間)

月 日	例会数	行 事 予 定	当 番 [担当委員会]
11. 6	2,881	卓話「ポール・ハリスの生涯 その6」 飯能RC 増島宏徳会員	服部君 細田(吉)君 [RC財団]
11.13	2,882	卓話「ポール・ハリスの生涯 その7」 飯能RC 増島宏徳会員	和泉君 市川君 [職業分類]
11.20	2,883	卓話「JCの魅力」 飯能青年会議所 理事長 相原貴弘様	伊澤君 五十嵐君 [プログラム]
11.27	2,884	「イニシエーション・スピーチ」 飯能RC 石倉直治会員・天ヶ瀬和弘会員・西澤秀俊会員	石倉君 神田(康)君 [プログラム]